

令和5年度島根県民文化祭「共催事業」一覧 ①

当初決定事業

分類	No.	事業名	実施団体名	実施地	実施月	事業概要	参加予定人数 ()は構成員数	種類
舞踊	1	中止 プリマヴェーラ17	島根県洋舞連盟	松江市	12月	舞踊を通して島根の舞台芸術活性化につなげたいと、クラシックバレエとジャズダンスの団体で取り組んでいる。連盟2団体の会員が県東西から集まり、和太鼓奏者、日本舞踊家を共演者に迎え、県内の人材でオリジナル作品を発表する。	800名 (130名)	分野別文化団体事業
伝統芸能	2	出雲歌舞伎公演 むらくも座2023 ～元気な担い手育成事業～	島根県地歌舞伎連合会	出雲市	6月～9月	出雲地方に伝承されながらも戦後過疎化により一時上演が途絶えた演目を、約45年にわたり復元してきた。その貴重な演目を地域の財産として継承しようと、子どもと若手を積極的に登用し地歌舞伎公演を行う。今回は2演目を上演する。練習を通して礼儀や所作を伝えるほか、事業運営を担う若手スタッフの育成も目指す。	484名 (47名)	市町村文化協会事業
総合	3	第14回 出雲神在月 市民芸術文化の祭典	出雲市文化団体連合会	出雲市	10月	出雲市各地域に伝わる伝統芸能、古典芸能、音楽、ダンスなど新旧様々な活動を行う子供から大人までの団体が一堂に会し、日頃の成果を市民に発表している。今回は13団体が参加する予定で、当日はライブ配信も行う。	800名 (100名)	市町村文化協会事業
	4	柿本人麿公没後1300年記念 「2023年文化を育むinますだ」	益田市文化協会	益田市	8月～12月	文化協会加盟団体を中心となり、益田市の総合文化祭として隔年で開催している。コロナ禍を挟み、2018年以來の開催。今回は人麿没後1300年及び中世益田の日本遺産認定に因み、人麿をテーマにした創作神楽や構成吟、益田氏を題材にした市民劇などを上演する。展示では次世代への継承を意識し、小・中・高生の作品展示に力を入れる。	800名 (230名)	

令和5年度島根県民文化祭「共催事業」一覧②

追加決定事業

分類	No.	事業名	実施団体名	実施地	実施月	事業概要	参加予定人数 ()は構成員数	種類
音楽	5	第32回 県民手づくり 第九コンサートin島根	島根第九をうたう会	松江市	12月	オーケストラ・コーラスとも年齢問わず県民から広く公募し、ソリストも島根県出身者を揃えて毎年12月に開催している。初心者にも参加しやすいよう基礎練習にも力を入れる。1部は松江市内で意欲的に活動している若手混声合唱団が初めて参加する。	650名 (140名)	分野別文化団体事業
	6	サウンドライブしまね アマチュア・ミュージック フェスティバル	サウンドライブしまね 実行委員会	松江市 雲南市 大田市 益田市	2月～3月	ジャンル・年齢問わず県内のアマチュアミュージシャンが集い、自由に発表することで音楽活動の活性化に繋げようと県内4カ所で開催する。奏法のワークショップやセッションも実施し、音楽人口の創出と新たな人材発掘を目指す。	1,000名 (13名)	
総合	7	月山富田城 月見の宴	広瀬町文化協会	安来市	10月	広瀬町内の古い寺院を会場に、中世から続く広瀬の風土と山城日本一の歴史的価値を見出して欲しいと開催する。広瀬の歴史や月山に関する講話を聴くほか、子どもたちが郷土の歌を発表する。また、地元文化団体が大正琴や詩吟などを披露し、月見らしさを添える。	150名 (20名)	市町村文化協会事業
	8	第12回 雲南市総合芸術文化祭	雲南市文化協会	雲南市	12月	展示・舞台それぞれテーマを一つに絞って開催する総合文化祭で、展示部門では「工芸」をテーマに市内工芸サークルによる作品展を行う。舞台部門では「民謡」を取り上げ、プロの民謡歌手によるワークショップと地元民謡団体との共演コンサートを行う。	500名 (200名)	
	9	第19回 奥出雲町芸術文化祭 「おくかるフェスタ」	奥出雲町文化協会	奥出雲町	9月～11月	各種文化団体による作品展示や芸能音楽祭、囲碁や健康麻雀の体験コーナーに加え、子どもたちによる「まちなかアートギャラリー」などを実施する。町内の高校生のアイデアも取り入れ、幅広い世代が交流できる魅力ある文化祭を目指す。	800名 (300名)	
	10	第27回（令和5年度） 松江市民文化祭	松江市・ 松江市文化協会・ 松江市文化協会加盟団体	松江市	10月～11月	協会加盟団体の作品展示や公演などを行う、年に一度の文化の祭典。主会場と松江テルサとし、作品展示、講演会などを行う。また、その他事業として加盟団体による公演なども開催し、年齢、男女問わず幅広い方々に芸術・文化に触れていただく。	2,000名	